

News Release

平成 30 年 5 月 25 日
株式会社きらやか銀行
株式会社日本政策投資銀行

(株) ティスコ運輸の本社兼物流倉庫新設に際し、 地域金融機関等 8 行によるシンジケートローンの組成、 ならびに「じもと創生本業支援ファンド」による優先株式引受を実施

株式会社きらやか銀行（代表取締役頭取：栗野学、以下「きらやか銀行」という。）および株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、株式会社ティスコ運輸（本社：山形県山形市、代表取締役社長：菅原茂秋、以下「当社」という。）が本社兼物流倉庫を新設するにあたり、共同アレンジャーとして地域金融機関等 8 行が参加する 20 億円のシンジケートローンを組成するとともに、きらやか銀行、DBJ および株式会社仙台銀行（代表取締役頭取：鈴木隆、以下「仙台銀行」という。）が共同出資する「じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「じもとファンド」という。）を通して、当社が発行する優先株式 2 億円の引受を実施しました。

当社は、本社を有する山形県中心に、東北から関東を主な営業エリアとする一般貨物自動車運送事業者であり、近年は、物流業界の小口化・多頻度化に対応しながら 3PL 事業^(注)へ進出しています。当社が提供する物流サービスは、地域の産品を地域外へ出荷する地場企業のみならず、地域外から地域内へ消費財を供給する大手企業からも高い評価を受けており、山形県を中心とした東北圏における地域物流を支えています。

本件は、当社が更なる成長を企図して山形市内に 3PL 事業の拠点となる本社兼物流倉庫を新設するにあたり、きらやか銀行と DBJ の共同アレンジによりシンジケートローンを組成するとともに、DBJ による「特定投資業務」を活用して、じもとファンドを通じた優先株式の引き受けにより、新物流倉庫立ち上がりまでの長期安定的な資金繰りの確保と大型投資に対応した財務基盤の強化を図ることで、当社の更なる成長・発展を支援するものです。

(注) 3rd (Third) Party Logistics 事業の略。荷主企業の物流一括アウトソーシングを請ける業態。

News Release

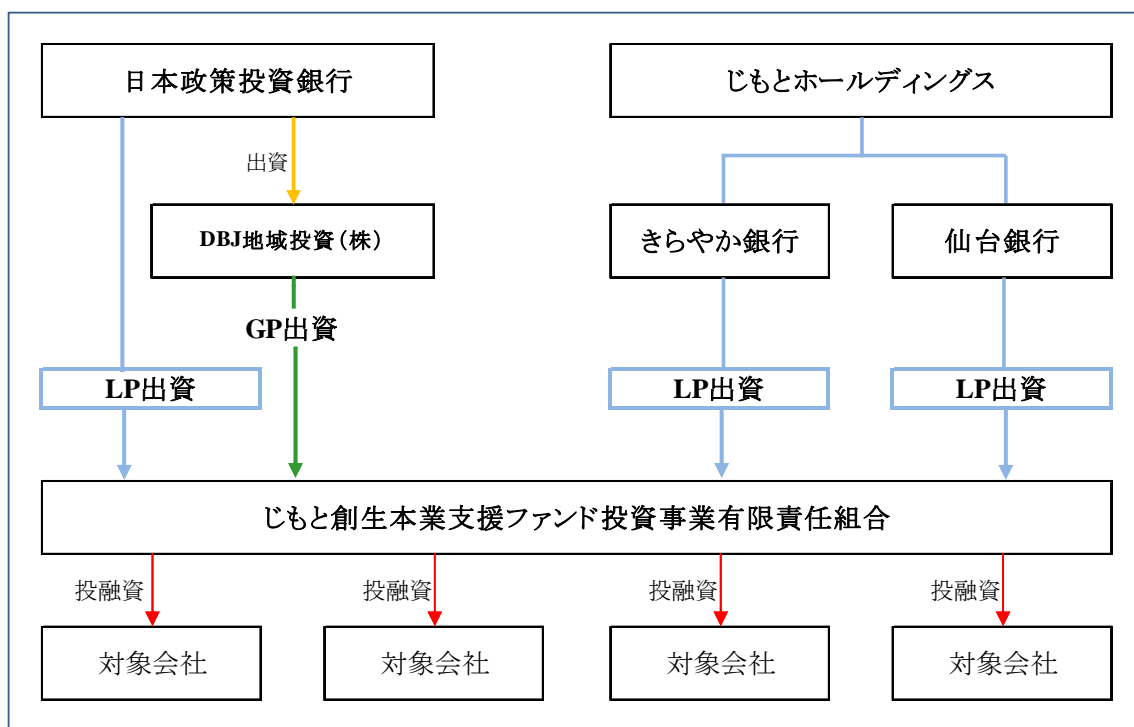
【じもと創生本業支援ファンド】

じもとファンドは、山形・宮城両県を中心に、中堅・中小企業のさらなる成長や事業承継などの取り組みに対して、優先株式や劣後ローンなど多様な金融サービスの提供により地域創生に貢献することを目的に平成27年10月に設立されました。

【ファンドの概要】

- (1) 名称 : じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合
- (2) 規模 : 10億円
- (3) 設立 : 平成27年10月16日
- (4) 出資者 : 無限責任組合員 (GP) : DBJ地域投資(株)
有限責任組合員 (LP) : DBJ、きらやか銀行、仙台銀行
- (5) 期間 : 投資期間3年、存続期間8年 (但し、必要があれば延長を行うこともありません。)

【ファンドのスキーム図】



【お問い合わせ先】

きらやか銀行	経営企画部	電話番号	023-628-3896
日本政策投資銀行	東北支店	電話番号	022-227-8183